

製品安全データシート

Material Safety Data Sheet

作成日：2010年2月18日



会社名 株式会社 ピュアソン
 住所 東京都豊島区池袋2-63-4
 担当者 石田 智洋
 TEL 03-5960-3121
 FAX 03-5960-3128

MSDS No. 17CH-L003

製品名 アクアテクノトイレ用

種類 トイレ洗剤

主な用途 トイレ洗剤

物質の特定 単一・混合物の区分 : 混合物
 主成分 : 界面活性剤(4.5%)

| 成分名 | CAS No. | 含有量 (%) | P R T R法 指定化学物質 |
|-------------------|---------|---------|-----------------|
| 非イオン界面活性剤高級アルコール系 | — | 4.5% | — |
| 両性界面活性剤 | — | — | — |
| 水垢、尿石分解剤 | — | — | — |
| 脂肪、蛋白質溶解剤 | — | — | — |
| 増粘剤 | — | — | — |
| 色素 | — | — | — |
| 除菌剤 | — | — | — |
| その他 | — | — | — |

危険有害性の分類 分類の名称 : 該当しない
 危険性 : 該当しない
 有害性 : 目に対して刺激性があり、長時間皮膚に接触すると、肌荒れをおこすことがある。

応急処置 ◆目に入った場合 : 清浄な水で最低15分洗浄した後、異常があれば医師の診断を受ける。
 ◆飲み込んだ場合 : 水で口を良くすすぐ。可能であれば水を飲ませ嘔吐させた後、医師の診断を受ける。

火災時の措置 消火方法 : 消火作業の際は風上から行い、適切な保護具を着用し、周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。必要に応じて、呼吸用保護具も着用する。
 初期の火災 . . . 水、粉末、泡沫、炭酸ガス等で消火。
 大規模火災 . . . 大型泡沫消火器が有効である。
 周辺火災 . . . 可能な限り容器は安全な場所に移動する。
 消火剤 : 水、粉末、泡沫、炭酸ガス等で消火。

漏出時の措置 漏洩した場所周辺にはロープを張るなどして、人の出入りを禁止する。必ず保護具を着用し、風下で作業をしない。
 少量の場合は布巾などで拭き取る。大量に流出した場合は回収して適当な容器に入れる。

取扱い及び保管上の注意 取扱い上の注意： 1) 目、皮膚及び衣類等に触れないように、また吸引しないように保護具を着用する。
 2) 取扱い後は、手、顔、身体をよく洗う。
 3) 容器は手荒な扱いをせず、内容物の漏洩を防止する。

4) 詰め替え等の作業時は、目に入らないように注意し、容器が破損しないように、乱暴な取扱いを避ける。

保管上の注意 : 1) 直射日光を避け、冷暗所で保管する。
2) 容器は必ず天地を確認して立てて、密栓して保管する。

| | | |
|---------------|------|---|
| 暴露防止措置 | 許容濃度 | 日本産業衛生学会勧告値 : なし 厚生労働省掲示の管理濃度 : なし ACGIH勧告値 : なし |
| | 防止対策 | 設備対策 : 取扱いの場所の近くに水洗、洗眼装置を設けることが望ましい。 |
| | 保護具 | : 作業着、安全靴、ゴーグル型保護メガネ及びゴム製保護手袋を着用のこと。 必要に応じて、顔面シールド、ゴム長靴及びミスト防止マスクを着用のこと。 |

| | | |
|-----------------|-----|---------------------|
| 物理／化学的性質 | 外観 | : 青色特異な粘性のある液体 |
| | 液性 | : 中性 |
| | P H | : 6.0~7.0 (25°C、原液) |
| | 臭気 | : 特異な基材臭 |
| | 溶解性 | : 水に溶解 |

| | | |
|----------------|---------|---------------------------------|
| 安定性・反応性 | 可燃性 | : 消防法には該当しないが加熱などにより着火源があると燃える。 |
| | 発火性 | : 通常の条件ではなし |
| | 安定性・反応性 | : 通常の条件では、光、熱、衝撃に対して化学的に安定。 |

| | | |
|--------------|------|-------------|
| 危険性情報 | 引火点 | : なし |
| | 発火点 | : なし |
| | 爆発限界 | : 上限 %、下限 % |

| 有害性情報 | 項目 | 摘要 |
|--------------|-------------|-------|
| | 皮膚腐食性 | データなし |
| | 眼刺激性 | データなし |
| | 皮膚刺激性 | データなし |
| | 感作性（呼吸器／皮膚） | データなし |
| | 急性毒性 | データなし |
| | 局所効果 | データなし |
| | 亜急性毒性 | データなし |
| | 慢性毒性 | データなし |
| | 発ガン性 | データなし |
| | 変異原性 | データなし |

環境影響情報 漏洩または廃棄等の際には、環境に影響を与えることがある。特に大量の製品や洗浄水が地面川、排水溝に直接流れこまないようにする。

| 項目 | 摘要 |
|------|-------|
| 生分解性 | データなし |
| 蓄積性 | データなし |
| 魚毒性 | データなし |

廃棄上の注意

- 廃薬品、容器等の処理は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をし、処理すること。
- 廃水処理、焼却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法規に従って処理を行うか、委託を行うこと。
- 焼却処理をする場合には、珪藻土、布等に吸着させて開放型の焼却炉で少量ずつ焼却すること。

- 界面活性剤を含有するので、廃水処理をする場合には、凝集沈殿、活性汚泥処理等の廃水処理により、法律及び関係する法規の規制値以下にして河川等に廃水する。

輸送上の注意

- 取扱い、保管上の注意の項の記載による他、一般的注意事項に従う。
 - 容器に漏れがないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込む。また、輸送中に互いに衝突して破損することのないように、予め適当な緩衝材を詰める等の処置をし、荷崩れ防止を確実に行う。
- 陸上輸送：該当する場合は、それぞれの該当法規に定められている運送法に従うこと。
- 海上輸送：船舶安全法に従うこと。
- 航空輸送：航空法に従うこと。
- 国連番号：該当なし

適用法規

| | |
|----------|------------------|
| 消防法 | 該当せず |
| 労働安全衛生法 | 該当せず |
| 水質汚濁防止法 | 施行令（排出基準）BOD、COD |
| 毒物・劇物取締法 | 該当せず |
| PRT法 | 該当せず |
| 化審法 | 該当せず |
| 船舶安全法 | 該当せず |
| 航空法 | 該当せず |
| 港則法 | 該当せず |

記載内容の取扱い

この情報は新しい知見及び試験等により改正されることがあります。

本文章の記載内容は、当社の最善の知見に基づくものですが、情報の正確さ、安全性を保証するものではありません。

すべての化学品には未知の有害性があり得る為、取扱いには細心の注意が必要です。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途用法に適した安全対策を実施の上ご使用下さい。

ご使用各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願い申し上げます。

記載された物性値、含有率などは、製品の一般的な値を示した物で、規格値、保証値ではありません。